

様式チ第1号の1 (労働争議のあっせん・調停・仲裁申請書)

労働争議あっせん~~・調停・仲裁~~申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

石川県労働委員会
会長 〇〇 〇〇 様

申請者 名称及び代表者職氏名
〇〇労働組合
執行委員長 〇〇 〇〇

署名・押印は不要です。

使用者の所在地、名称及び代表者職氏名	石川県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 (TEL 076-〇〇〇-〇〇〇〇)	資本金	〇〇万円
		事業の種類	〇〇業
労働組合の所在地、名称及び代表者職氏名	石川県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 〇〇労働組合 執行委員長 〇〇 〇〇 (TEL 076-〇〇〇-〇〇〇〇)	結成	〇〇年〇〇月
		上部団体名	〇〇労働組合連合 (加盟〇年〇月)
従業員数	〇〇人	組合員数	〇〇人
関係事業所所在地	(都道府県名及び参加組合員数) 〇〇県、〇〇人		
調整事項	令和〇年夏季一時金について		

申請時における労使の主張の要旨と現状

(労働者側)	(使用者側)	(現状)
令和〇年夏季一時金として、前年度と同じ〇か月分を要求。	経営環境が厳しく、先行きも見通せない中、一時金の支給は困難。	4回団体交渉を行ったが、交渉の進展がない状況にある。

申請に至るまでの交渉経過				
要求提出月日	〇〇月〇〇日	交渉開始月日	〇〇月〇〇日	
最終交渉月日	〇〇月〇〇日	交渉回数	〇回	
<p><u>交渉の概況</u> { 日を追って具体的に記入すること。 }</p> <p>令和〇〇年〇〇月 〇〇月 令和〇年夏季一時金要求書を提出 第1回団体交渉 組合側の要求内容を説明 〇〇月 第2回団体交渉 使用者側より、一時金の支給は困難との見解が示される。 〇〇月 第3回団体交渉 会社側は前回の主張を繰り返し、交渉の進展なし。 ・ ・ ・ 〇〇月 あっせん申請</p>				
争議行為の概況	期 間	令和〇〇年〇〇月〇〇日から〇〇月〇〇日 計 〇〇日	種 類	ストライキ

労働協約	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(労働協約の定めに基づく申請の場合はその条項を記入すること) 労働協約第〇〇条〇〇項 会社または組合は、団体交渉で解決できなかった事項が生じた場合は、労働委員会に対してあっせんに申し立てることができ、他の一方はこれに応じなければならない。
------	---	---

1. 当事者の委任を受けた者であるときは、その権限を証明する書面を添えること。
2. 該当事項欄に記入できない場合は別紙で添えること。
3. 要求書、回答書等の往復文書の写しを添えること。

調 整 参 考 資 料

平均 基準内賃金	従業員	〇〇〇, 〇〇〇円	平均年齢	従業員	〇〇歳
	組合員	〇〇〇, 〇〇〇円		組合員	〇〇歳
平均 扶養家族数	従業員	〇人	平均 勤続年数	従業員	〇〇年
	組合員	〇人		組合員	〇〇年
過去の賃上げ 実施状況	実施年月度		平均賃上げ額(率)		
	令和〇〇年〇〇月度		〇, 〇〇〇円 (〇%)		
	令和〇〇年〇〇月度		〇, 〇〇〇円 (〇%)		
過去の一時金 支給状況	実施年	夏期手当		年末手当	
	令和〇〇年	〇〇〇, 〇〇〇円(月数〇)		〇〇〇, 〇〇〇円(月数〇)	
	令和〇〇年	〇〇〇, 〇〇〇円(月数〇)		〇〇〇, 〇〇〇円(月数〇)	
	令和〇〇年	〇〇〇, 〇〇〇円(月数〇)		〇〇〇, 〇〇〇円(月数〇)	
賃金体系	(別紙)				
勤務形態	(別紙)				
その他 特記事項					